# 大阪港新島地区埋立事業及び大阪沖埋立処分場建設事業に係る 事後調査報告書

(令和2年2月分【埋立中調査②】)

【廃棄物処分場周辺 水質(健康項目等)・底質】

国 土 交 通 省 近 畿 地 方 整 備 局 大 阪 市 港 湾 局 大阪湾広域臨海環境整備センター

## 目 次

Ι	事	後調	査の概要					
	1.	調査	既要 ·····				 	I - 1
	2.	工事	の実施状況				 	I - 5
	3.	調査組	結果の概要				 	I - 6
Π	事	後調	査結果					
	1.	水質	(健康項目等	等/廃棄物類	<b>心分場</b> 周	辺)	 	Ⅱ- 1
	2.	底質	(廃棄物処分	分場周辺)			 	II - 5



#### 1. 調査概要

「大阪港新島地区埋立事業及び大阪沖埋立処分場建設事業に係る事後調査計画」に基づく令和 2年2月分埋立中調査②の事後調査の概要は表-1に、調査地点の位置は図-1に示すとおりで ある。

表-1(1) 事後調査の概要(廃棄物処分場の埋立に係る調査 水質(放流水、内水及び護岸外周(2))

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
●健康項目等	放流水 1点	放流水	放流水、内水
カドミウム	内 水 1点	_	4回/年
全シアン	(処理原水)	内水	(5月、8月、11月、2月)
鉛	護岸外周 3点×2層	2月12日	
六価クロム	(護岸から30m)	  護岸外周	  護岸外周
砒素	[19, 20, 21]	2月4日	4回/年
総水銀	-   上層:海面下1m		(5月、8月、11月、2月)
アルキル水銀	下層:海底面上2m		
PCB			
ジクロロメタン			
四塩化炭素			
1,2-ジクロロエタン			
1,1-ジクロロエチレン			
シス-1,2-ジクロロエチレン			
1,1,1-トリクロロエタン			
1,1,2-トリクロロエタン			
トリクロロエチレン			
テトラクロロエチレン			
1.3-ジクロロプロペン			
,			
チウラム			
シマジン			
チオベンカルブ			
ベンゼン			
セレン			
フェノール類			
銅			
亜鉛			
溶解性鉄			
溶解性マンガン			
全クロム			
陰イオン界面活性剤			
有機燐			
ほう素			
ふっ素			
アンモニア等(アンモニア、アンモニウム化合物、 亜硝酸化合物及び硝酸化合物)			
1,4-ジオキサン			
塩化ビニルモノマー	  塩化ビニルモノマー、1,2-ジクロロエチレン		
1,2-ジクロロエチレン	は護岸外周のみ調査		
ダイオキシン類	┃   ダイオキシン類は上層のみ調査	放流水	放流水 4回/年
			(5月、8月、11月、2月)
		内水	内 水 2回/年
		2月12日	(8月、2月)
		護岸外周	護岸外周 1回/年
		设汗71月	護序が向   凹/ 平   (8月)

※2/1(土)~2/29(土) 水処理施設運転停止および還流運転の為、放流水のデータなし。

表-1(2) 事後調査の概要 (廃棄物処分場の埋立に係る調査 水質 (処分場周辺))

表一(2)事俊調宜の概要			
調査項目 湯田麻	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
透明度	6点(護岸から500m)×2層	2月4日	4回/年
水温	[13, 14, 15, 16, 17, 18]		(5月、8月、11月、2月)
塩分	上層:海面下1m		
濁度	│ 下層:海底面上2m		
浮遊物質量(SS)			
不揮発性浮遊物質量(FSS)			
水素イオン濃度(pH)			
化学的酸素要求量(COD)			
溶存酸素量(DO)			
全窒素(T-N)			
全燐(T-P)			
クロロフィルa			
n- ヘキサン抽出物質	n- ヘキサン抽出物質は上層のみ調査		
大腸菌群数	大腸菌群数は上層のみ調査		
カドミウム		2月4日	2回/年
全シアン			(8月、2月)
鉛			
六価クロム			
砒素			
総水銀			
アルキル水銀			
PCB			
ジクロロメタン			
四塩化炭素			
1,2-ジクロロエタン			
1,1-ジクロロエチレン			
シス-1,2-ジクロロエチレン			
1,1,1-トリクロロエタン			
1,1,2-トリクロロエタン			
トリクロロエチレン			
テトラクロロエチレン			
1,3-ジクロロプロペン			
チウラム			
シマジン			
フマンフ   チオベンカルブ			
ベンゼン			
セレン			
開酸性至素及び型明酸性至素 フェノール類			
フェノール <sub>類</sub>   銅			
<b>亜鉛</b>			
溶解性鉄			
溶解性マンガン			
全クロム			
陰イオン界面活性剤			
有機燐			
1,4-ジオキサン			

表-1(3) 事後調査の概要 (廃棄物処分場の埋立に係る調査 底質 (処分場周辺))

	要(廃棄物処分場の埋立に		(処分場周辺))
調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
●一般項目	1点(表層土)	2月4日	2回/年
粒度組成	[15]		(8月、2月)
含水率			
強熱減量			
化学的酸素要求量(COD)			
硫化物			
全窒素(T-N)			
全燐(T-P)			
酸化還元電位			
●有害項目<含有量試験>			
アルキル水銀			
総水銀			
カドミウム			
鉛			
有機燐			
六価クロム			
砒素			
シアン			
PCB			
銅			
亜鉛			
ふっ化物			
トリクロロエチレン			
テトラクロロエチレン			
ベリリウム			
クロム			
ニッケル			
バナジウム			
有機塩素化合物			
ジクロロメタン			
四塩化炭素			
1,2-ジクロロエタン			
1,1-ジクロロエチレン			
シス-1,2-ジクロロエチレン			
1,1,1-トリクロロエタン			
1,1,2-トリクロロエタン			
1,3- ジクロロプロペン			
チウラム			
シマジン			
チオベンカルブ			
ベンゼン			
セレン			
ダイオキシン類			
1,4-ジオキサン			

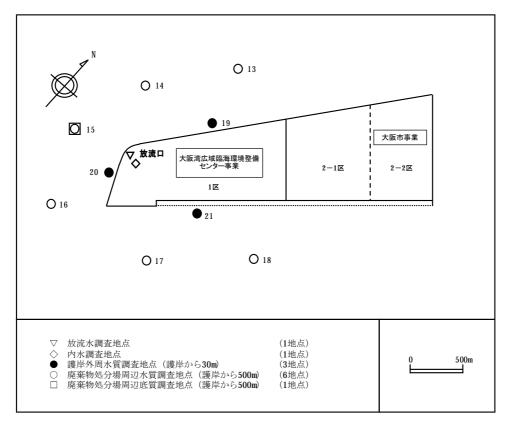
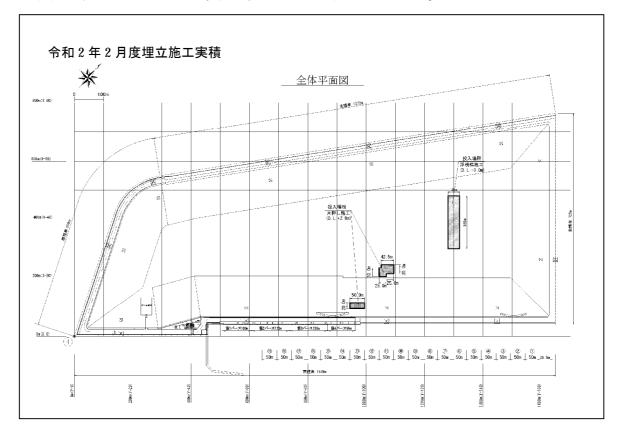


図-1 廃棄物処分場周辺における水質(健康項目等)、底質の調査地点

#### 2. 工事の実施状況

令和2年2月の工事の実施状況は、図-2に示すとおりである。



埋立量(m³)	進捗率(%)
5,469,588	39.1

埋立容量(計画量): 13,975,000 m3

図-2 工事の実施状況(大阪沖処分場平面図)

#### 3. 調査結果の概要

#### 廃棄物処分場の埋立に係る調査

(1)水質(健康項目等/放流水、内水及び護岸外周) [水質様式第 11、13、14 号] 1)放流水

水処理運転停止及び還流運転の為、全て欠測である。

#### 2)内水

亜鉛は 0.08mg/L であった。

溶解性マンガンは 0.43 mg/L であった。

陰付シ界面活性剤は 0.06mg/L であった。

ほう素は 12mg/L であった。

ふっ素は 6.1mg/L であった。

アンモニア等(アンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物)は 13mg/L であった。 f イオキシン類は 0.075pg-TEQ/L であった。

上記以外の調査項目については、全て報告下限値未満であった。

#### 3)護岸外周

亜鉛は上層で  $0.002\sim0.005$ mg/L、下層で  $0.001\sim0.005$ mg/L の範囲であった。 陰lが界面活性剤は上層でl0.01l0.01mg/L、下層では全ての調査地点でl0.01mg/L であった。

ほう素は上層で 2.8~4.3mg/L、下層で 3.4~4.1mg/L の範囲であった。

ふっ素は上層で $0.91\sim1.1$ mg/L、下層では全ての調査地点において1.1mg/L であった。 アンモニア等 (アンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物) は上層で $0.24\sim0.76$ mg/L、下層で $0.16\sim0.21$ mg/L であった。

上記以外の調査項目については、いずれも報告下限値未満もしくは定量下限値未満であった。

環境基準値等の定められている項目は、全ての調査地点において、上層、下層ともに、全 て基準値以下であった。

#### (2) 水質(健康項目等/処分場周辺) 「水質様式第17号]

砒素は上層、下層ともに 0.001mg/L であった。

硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素は上層で  $0.16\sim0.41$ mg/L、下層で報告下限値未満(<0.08mg/L)  $\sim0.11$ mg/L の範囲であった。

銅は上層の全ての調査地点で報告下限値未満(<0.005mg/L)、下層で報告下限値未満(<0.005mg/L) $\sim0.005mg/L$  の範囲であった。

亜鉛は上層で  $0.002\sim0.004$  mg/L、下層で  $0.001\sim0.008$ mg/L の範囲であった。

陰イホン界面活性剤は上層で報告下限値未満(<0.01mg/L) $\sim0.01mg/L$ 、下層では全ての調査地点で報告下限値未満(<0.01mg/L)であった。

上記以外の調査項目については、いずれも報告下限値未満もしくは定量下限値未満であった。 環境基準値等の定められている項目は、全ての調査地点において、上層、下層ともに、全て 基準値以下であった。

#### (3)底質(処分場周辺)[底質様式第2号]

強熱減量は 9.4%、化学的酸素要求量(COD)は 13mg/g 乾泥、硫化物は 0.4mg/g 乾泥、全窒素(T-N)は 3.2mg/g 乾泥、全燐(T-P)は 0.80mg/g 乾泥であった。

総水銀は 0.31mg/kg 乾泥、PCB は 0.02mg/kg 乾泥であり、いずれも環境保全目標値(総水銀 25mg/kg 乾泥、PCB 10mg/kg 乾泥)を下回っていた。

## 《参考》環境基準等(本報告関係分)

#### 1. 環境基準

#### (1)水質(処分場周辺)

調査項目	基 準 値	環境保全目標値 <sup>注)</sup>	報告下限値
カドミウム	0.003mg	/L以下	0.001mg/L
全シアン	検出され	<b>いないこと</b>	0.1mg/L
鉛	0.01mg/	L以下	0.002mg/L
六価クロム	0.05mg/	L以下	0.01mg/L
砒素	0.01mg/	L以下	0.001mg/L
総水銀	0. 0005m	g/L以下	0.0005mg/L
アルキル水銀	検出され	<b>いないこと</b>	0.0005mg/L
РСВ	検出さ∤	<b>いないこと</b>	0.0005mg/L
ジクロロメタン	0.02mg/	L以下	0.002mg/L
四塩化炭素	0.002mg	/L以下	0.0002mg/L
1, 2-ジクロロエタン	0.004mg	/L以下	0.0004mg/L
1,1-ジクロロエチレン	0.1mg/L	以下	0.002mg/L
シス-1,2-ジクロロエチレン	0.04mg/	L以下	0.004mg/L
1, 1, 1-トリクロロエタン	1mg/L以	1mg/L以下	
1, 1, 2-トリクロロエタン	0.006mg	/L以下	0.0006mg/L
トリクロロエチレン	0.01mg/	L以下	0.001mg/L
テトラクロロエチレン	0.01mg/	L以下	0.0005mg/L
1, 3-ジクロロプロペン	0.002mg	/L以下	0.0002mg/L
チウラム	0.006mg	/L以下	0.0006mg/L
シマジン	0.003mg	/L以下	0.0003mg/L
チオベンカルブ	0.02mg/	<b>L</b> 以下	0.002mg/L
ベンゼン	0.01mg/	<b>L</b> 以下	0.001mg/L
セレン	0.01mg/	L以下	0.002mg/L
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	10mg/LD	人下	0.08mg/L
フェノール類		0.01mg/L以下	0.005mg/L
銅		0.02mg/L以下	0.005mg/L
亜鉛	_	0.1mg/L以下	0.001mg/L
溶解性鉄	_	0.5mg/L以下	0.08mg/L
溶解性マンガン			0.01mg/L
全クロム		1.0mg/L以下	0.03mg/L
陰イオン界面活性剤	_	0.1mg/L以下	0.01mg/L
有機燐			0.1mg/L
1,4-ジオキサン	0.05mg/L以下		0.005mg/L

注)環境保全目標値は、「大阪湾の水質等に係る環境保全目標(大阪府)」を示す。

#### 2. 規制基準等

#### (1)水質(放流水)

## ## D	# 2# (+注1)	たマロロ I I I I I I I I I I I I I I I I I I	## #   T   T   T   T   T   T   T   T   T
調査項目	基準値 <sup>注1)</sup>	管理目標値 <sup>注2)</sup>	報告下限値
カドミウム	0.03mg/L		0.005mg/L
全シアン	1mg/L以下		0.025mg/L
鉛	0.1mg/L以	<b>以下</b>	0.01mg/L
六価クロム	0.5mg/L以	以下	0.02mg/L
砒素	0.1mg/L以	人下	0.005mg/L
総水銀	0.005mg/	L以下	0.0005mg/L
アルキル水銀	検出され	ないこと	0.0005mg/L
РСВ	0.003mg/	L以下	0.0005mg/L
ジクロロメタン	0. 2mg/L以	人下	0.002mg/L
四塩化炭素	0.02mg/L	以下	0.002mg/L
1,2-ジクロロエタン	0.04mg/L	以下	0.002mg/L
1,1-ジクロロエチレン	1mg/L以下	5	0.002mg/L
シス-1,2-ジクロロエチレン	0.4mg/L以	人下	0.002mg/L
1,1,1-トリクロロエタン	3mg/L以下	5	0.002mg/L
1,1,2-トリクロロエタン	0.06mg/L	以下	0.002mg/L
トリクロロエチレン	0.1mg/L以	人下	0.002mg/L
テトラクロロエチレン	0. 1mg/L以	人下	0.002mg/L
1, 3- ジクロロプロペン	0.02mg/L	以下	0.002mg/L
チウラム	0.06mg/L	以下	0.006mg/L
シマジン	0.03mg/L	以下	0.003mg/L
チオベンカルブ	0. 2mg/L以	<b>以下</b>	0.02mg/L
ベンゼン	0.1mg/L以	<b>以下</b>	0.002mg/L
セレン	0.1mg/L以	<b>以下</b>	0.005mg/L
フェノール類	5mg/L以下	7	0. 025mg/L
銅	3mg/L以下	5	0.02mg/L
亜鉛	2mg/L以下	₹	0.02mg/L
溶解性鉄	10mg/L以	下	0.02mg/L
溶解性マンガン	10mg/L以	下	0.01mg/L
全クロム	2mg/L以下		0.02mg/L
陰イオン界面活性剤		_	0.01mg/L
有機燐	1mg/L以下	5	0.05mg/L
ほう素	230mg/L以		0.01mg/L
ふっ素	15mg/L以		0. 1mg/L
アンモニア等 <sup>注3)</sup>	200mg/L以下	100mg/L以下	0. 3mg/L
1, 4-ジオキサン	0.5mg/L以下(既	存処分場については して10mg/L以下)	0. 005mg/L
ダイオキシン類 注)1 放滞水の其準値は 一般廃棄	10pg-TEQ		JIS K 0312に よる

注) 1. 放流水の基準値は、一般廃棄物の最終処分場及び産業廃棄物の最終処分場に係る技術上の基準 を定める省令別表第一(ダイオキシン類については、ダイオキシン類対策特別措置法施行規則 別表第二)より抜粋。

<sup>2.</sup> 管理目標値は、事後調査計画書における調査結果の評価や対策を実施するために定めたもの。

<sup>3.「</sup>アンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物」を示す。 排水基準値は、アンモニア性窒素に0.4を乗じたもの、亜硝酸性窒素及び硝酸性窒素の合計量が 200mg/L以下であることを示す。なお、各測定値のいずれもが報告下限値未満 (<0.1mg/L) の 場合、合計値は報告下限値未満 (<0.3mg/L) とする。各測定値のいずれかが報告下限値以上の 場合は、報告下限値未満の測定値については、報告下限値を測定値として合算を行う。

#### (2)水質 (護岸外周)

調査項目	基 準 値 <sup>注1)</sup>	環境保全目標値 <sup>注2)</sup>	報告下限値
カドミウム	0.003mg/L	以下	0.0003mg/L
全シアン	検出されな	いこと	0.1mg/L
鉛	0.01mg/L以	下	0.002mg/L
六価クロム	0.05mg/L以	下	0.01mg/L
砒素	0.01mg/L以	下	0.001mg/L
総水銀	0.0005mg/L	以下	0.0005mg/L
アルキル水銀	検出されな	いこと	0.0005mg/L
РСВ	検出されな	いこと	0.0005mg/L
ジクロロメタン	0.02mg/L以	下	0.002mg/L
四塩化炭素	0.002mg/L以	以下	0.0002mg/L
1, 2- ジクロロエタン	0.004mg/L以	以下	0.0004mg/L
1,1-ジクロロエチレン	0.1mg/L以	F	0.002mg/L
シス-1,2-ジクロロエチレン	_	0.04mg/L以下	0.004mg/L
1, 1, 1-トリクロロエタン	1mg/L以下		0.0005mg/L
1, 1, 2-トリクロロエタン	0.006mg/LL	以下	0.0006mg/L
トリクロロエチレン	0.01mg/L以	下	0.002mg/L
テトラクロロエチレン	0.01mg/L以	下	0.0005mg/L
1, 3- ジクロロプロペン	0.002mg/L	0.002mg/L以下	
チウラム	0.006mg/L以下		0.0002mg/L 0.0006mg/L
シマジン	0.003mg/L以	0.003mg/L以下	
チオベンカルブ	0.02mg/L以	下	0.002mg/L
ベンゼン	0.01mg/L以	下	0.001mg/L
セレン	0.01mg/L以	下	0.002mg/L
フェノール類	_	0.01mg/L以下	0.005mg/L
銅	_	0.02mg/L以下	0.005mg/L
亜鉛	_	0.1mg/L以下	0.001mg/L
溶解性鉄	_	0.5mg/L以下	0.08mg/L
溶解性マンガン		_	0.01mg/L
全クロム	_	1.0mg/L以下	0.03mg/L
陰イオン界面活性剤	_	0.1mg/L以下	0.01mg/L
有機燐		_	
ほう素	海域については基準値は適用しない		0.02mg/L
ふっ素	海域については基準値は適用しない		0.08mg/L
アンモニア等 <sup>注3)</sup>	_		0.09mg/L
1, 4- ジオキサン	0.05mg/L以下		0.005mg/L
塩化ビニルモノマー	0.002mg/L以下		0.0002mg/L
1, 2-ジクロロエチレン	0.04mg/L以下	_	0.004mg/L
ダイオキシン類	1pg-TEQ/L	以下	JIS K 0312に よる

- 注) 1. 護岸外周の基準値は、一般廃棄物の最終処分場及び産業廃棄物の最終処分場に係る技術上の基準を定める省令別表第二、及び一部(ほう素、ふっ素及びダイオキシン類)については環境基準より抜粋。
  - 2. 環境保全目標値は、「大阪湾の水質等に係る環境保全目標(大阪府)」を示す。
  - 3.「アンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物」を示す。 測定結果は、アンモニア性窒素に0.4を乗じたもの、亜硝酸性窒素及び硝酸性窒素の合計量とし、 各測定値のいずれもが報告下限値未満(7ンモニア性窒素:<0.01mg/L、亜硝酸性窒素:<0.04mg/L、硝酸性窒素:<0.04mg/L)の場合、合計値は報告下限値未満(<0.09mg/L)とする。各測定値の いずれかが報告下限値以上の場合は、報告下限値未満の測定値については、報告下限値を測定値 として合算を行う。

#### (3)底質

調査項目	環境保全目標値 <sup>注)1</sup>	報告下限値
総水銀	(25mg/kg乾泥) <sup>注)2</sup>	0.01mg/kg乾泥
PCB	10mg/kg乾泥	0.01mg/kg乾泥

- 注)1. 大阪湾の水質等に係る環境保全目標;大阪府
  - 2. 大阪府では、「底質の暫定除去基準について」(昭和50年10月28日環水管第119号水質保全局長通知)に定める基準に該当しないこととしており、本通知に定められている水銀を含む底質の暫定除去基準等は、海域においては次式により算出した値(C)以上とし、河川及び湖沼においては25ppm以上とされているが、ここでは、河川及び湖沼の値25ppmを準用することとする。

$$C=0.18$$
'  $\frac{\Delta H}{J}$  '  $\frac{1}{S}$  (ppm) 
$$\left\{ \begin{array}{ll} \Delta \, H= \mathfrak{P}$$
均潮差(m)  $J=$ 溶出率  $S=$ 安全率

## Ⅱ 事後調査結果

## 水質様式第11号

#### 水質調査結果(放流水、内水④)[令和2年2月分]

	区分 時刻	放流水	内水
項目		,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	9: 55
カト゛ミウム( <b>Cd</b> )	[mg/L]		<0.005
全シアン	[mg/L]		<0.025
鉛(Pb)	[mg/L]		<0.01
六価加ム(Cr(VI))	[mg/L]		<0.02
ひ素 ( <b>As</b> )	[mg/L]		<0.005
総水銀(T-Hg)	[mg/L]		<0.0005
アルキル水銀	[mg/L]		不検出
PCB	[mg/L]		<0.0005
ジクロロメタン	[mg/L]		<0.002
四塩化炭素	[mg/L]		<0.002
<b>1,2</b> -ジクロロエタン	[mg/L]		<0.002
1,1-ジクロロエチレン	[mg/L]		<0.002
シス-1,2-ジクロロエチレン	[mg/L]		<0.002
<b>1,1,1</b> -トリクロロエタン	[mg/L]		<0.002
<b>1,1,2</b> -トリクロロエタン	[mg/L]		<0.002
トリクロロエチレン	[mg/L]		<0.002
テトラクロロエチレン	[mg/L]		<0.002
<b>1,3</b> - ジクロロプロペン	[mg/L]		<0.002
チウラム	[mg/L]		<0.006
シマジン	[mg/L]		<0.003
チオヘ゛ンカルフ゛	[mg/L]		<0.02
ヘ゛ンセ゛ン	[mg/L]		<0.002
セレン	[mg/L]		<0.005

	調査日	3:令和2	年2月12日
	区分 時刻	放流水	内水 9:55
項目			0.00
フェノール類	[mg/L]		<0.025
銅(Cu)	[mg/L]		<0.02
亜鉛(Zn)	[mg/L]		0.08
溶解性鉄(sol-Fe)	[mg/L]		<0.02
溶解性マンカン(sol-Mn)	[mg/L]		0.43
全夘ム( <b>T-Cr</b> )	[mg/L]		<0.02
陰イオン界面活性剤(MBAS)	[mg/L]		0.06
有機リン	[mg/L]		<0.05
ほう素 (B)	[mg/L]		12
ふっ素 ( <b>F</b> )	[mg/L]		6.1
アンモニア等※			
アンモニア、アンモニウム化合物、 亜硝酸化合物及び硝酸化合物	[mg/L]		13
アンモニア性窒素	[mg/L]		31
亜硝酸性窒素	[mg/L]		<0.01
硝酸性窒素	[mg/L]		<0.1
1,4-ジオキサン	[mg/L]		<0.005
ダイオキシン類	[pg-TEQ/L]		0. 075

#### 特記事項

※2/1(土)~2/29(土) 水処理施設運転停止および還流運転の為、データなし。

## 水質調査結果(護岸外周②)[令和2年2月分]

調査日:令和2年2月4日

						沛:	査日:令和	2年2月4日
	調査点	19	20	21	最小値	~	最大値	平均値
項目								
時刻		9: 17	9: 55	10: 46		_		_
カト゛ミウム		<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	$\sim$	<0.0003	<0.0003
	[mg/L]	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	$\sim$	<0.0003	<0.0003
全シアン	•	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	$\sim$	<0.1	<0.1
	[mg/L]	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	$\sim$	<0.1	<0.1
鉛		<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	$\sim$	<0.002	<0.002
	[mg/L]	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	$\sim$	<0.002	<0.002
六価クロム		<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	$\sim$	<0.01	<0.01
	[mg/L]	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	$\sim$	<0.01	<0.01
砒素		0.001	0.001	0.001	0.001	$\sim$	0.001	0.001
	[mg/L]	0.001	0. 001	0.001	0.001	$\sim$	0.001	0.001
総水銀		<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	$\sim$	<0.0005	<0.0005
	[mg/L]	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	$\sim$	<0.0005	<0.0005
アルキル水銀		<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	$\sim$	<0.0005	<0.0005
	[mg/L]	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	$\sim$	<0.0005	<0.0005
PCB		<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	$\sim$	<0.0005	<0.0005
	[mg/L]	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	$\sim$	<0.0005	<0.0005
シ゛クロロメタン		<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	$\sim$	<0.002	<0.002
	[mg/L]	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	$\sim$	<0.002	<0.002
四塩化炭素		<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	$\sim$	<0.0002	<0.0002
	[mg/L]	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	$\sim$	<0.0002	<0.0002
1, 2-ジクロロエタン		<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	$\sim$	<0.0004	<0.0004
	[mg/L]	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	$\sim$	<0.0004	<0.0004
1, 1-ジクロロエチレン		<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	$\sim$	<0.002	<0.002
	[mg/L]	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	$\sim$	<0.002	<0.002
シス-1, 2-ジクロロエチレン		<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	$\sim$	<0.004	<0.004
	[mg/L]	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	$\sim$	<0.004	<0.004
1, 1, 1-トリクロロエタン		<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	$\sim$	<0.0005	<0.0005
	[mg/L]	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	$\sim$	<0.0005	<0.0005
1, 1, 2-トリクロロエタン		<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	$\sim$	<0.0006	<0.0006
	[mg/L]	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	$\sim$	<0.0006	<0.0006
トリクロロエチレン		<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	$\sim$	<0.001	<0.001
	[mg/L]	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	$\sim$	<0.001	<0.001
テトラクロロエチレン		<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	$\sim$	<0.0005	<0.0005
	[mg/L]	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	$\sim$	<0.0005	<0.0005
1, 3-ジクロロプロペン		<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	$\sim$	<0.0002	<0.0002
	[mg/L]	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	$\sim$	<0.0002	<0.0002
チウラム		<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	$\sim$	<0.0006	<0.0006
	[mg/L]	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	$\sim$	<0.0006	<0.0006
シマシ゛ン	_	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	$\sim$	<0.0003	<0.0003
	[mg/L]	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	$\sim$	<0.0003	<0.0003
チオヘ゛ンカルフ゛		<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	$\sim$	<0.002	<0.002
	[mg/L]	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	$\sim$	<0.002	<0.002
ベンゼン	_	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	$\sim$	<0.001	<0.001
	[mg/L]	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	$\sim$	<0.001	<0.001
セレン	_	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	$\sim$	<0.002	<0.002
	[mg/L]	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	$\sim$	<0.002	<0.002

注)上段:上層(海面下1m) 下段:下層(海底面上2m)

## 水質様式第14号

## 水質調査結果(護岸外周③)[令和2年2月分]

調査日:令和2年2月4日

						調	<b>査</b> 日: 令和	2年2月4日
	調査点	19	20	21	最小値	~	最大値	平均値
項目								
時刻		9: 17	9: 55	10:46		_		_
フェノール類		<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	$\sim$	<0.005	<0.005
	[mg/L]	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	$\sim$	<0.005	<0.005
銅		<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	$\sim$	<0.005	<0.005
	[mg/L]	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	$\sim$	<0.005	<0.005
亜鉛	-	0.002	0.002	0.005	0.002	$\sim$	0. 005	0.003
	[mg/L]	0.001	0.004	0.005	0.001	$\sim$	0.005	0.003
溶解性鉄		<0.08	<0.08	<0.08	<0.08	$\sim$	<0.08	<0.08
	[mg/L]	<0.08	<0.08	<0.08	<0.08	$\sim$	<0.08	<0.08
溶解性マンガン	-	<0.01	<0.01	0.01	<0.01	~	0. 01	0. 01
	[mg/L]	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	$\sim$	<0.01	<0.01
全クロム		<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	$\sim$	<0.03	<0.03
	[mg/L]	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	$\sim$	<0.03	<0.03
陰イオン界面活性剤		0. 01	<0.01	<0.01	<0.01	$\sim$	0. 01	0. 01
	[mg/L]	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	$\sim$	<0.01	<0.01
有機燐		<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	$\sim$	<0.1	<0.1
	[mg/L]	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	$\sim$	<0.1	<0.1
ほう素		4. 3	3.5	2.8	2.8	$\sim$	4. 3	3. 5
	[mg/L]	4. 1	3.7	3.4	3. 4	$\sim$	4. 1	3.7
ふっ素		1.1	1.1	0. 91	0. 91	$\sim$	1. 1	1.0
	[mg/L]	1.1	1.1	1.1	1.1	$\sim$	1. 1	1. 1
アンモニア、アンモニウム化合!	物、亜硝酸	0. 24	0.30	0.76	0. 24	~	0. 76	0.43
化合物及び硝酸化合	`物[mg/L]	0. 16	0.17	0. 21	0. 16	$\sim$	0. 21	0. 18
アンモニア性窒素×(	). 4	0.06	0.07	0. 10	0.06	$\sim$	0. 10	0.08
	[mg/L]	0. 07	0.06	0. 07	0.06	$\sim$	0.07	0. 07
亜硝酸性窒素		<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	$\sim$	<0.04	<0.04
	[mg/L]	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	$\sim$	<0.04	<0.04
硝酸性窒素		0. 14	0.19	0. 61	0. 14	$\sim$	0. 61	0. 31
	[mg/L]	0.04	0.06	0.09	0. 04	$\sim$	0.09	0.06
1, <b>4</b> -ジオキサン	Ü	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	$\sim$	<0.005	<0.005
, , =	[mg/L]	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	$\sim$	<0.005	<0.005
塩化ビニルモノマー		<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	$\sim$	<0.0002	<0.0002
- / - / -	[mg/L]	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	$\sim$	<0.0002	<0.0002
1. 2-ジクロロエチレン		<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	~	<0.004	<0.004
-, · / · / · ·	[mg/L]	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	$\sim$	<0.004	<0.004

注)上段:上層(海面下1m) 下段:下層(海底面上2m)

特記事項			

#### 水質様式第17号

## 水質調査結果(処分場周辺②)[令和2年2月分]

調查日:令和2年2月4日

									調査日:令和:	2年2月4日
項目	調査点	13	14	15	16	17	18	最小値	~ 最大値	平均値
時刻		8:58	9:37	9:53	10:12	10: 31	11:03		_	_
カト゛ミウム		<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	~ <0. 0003	<0.0003
	[mg/L]	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	$\sim$ <0. 0003	<0.0003
全シアン	[/T.]	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	~ <0.1	<0.1
鉛	[mg/L]	<0. 1 <0. 002	<0. 1 <0. 002	<0. 1 <0. 002	<0. 1 <0. 002	<0.1 <0.002	<0. 1 <0. 002	<0. 1 <0. 002	$\frac{\sim <0.1}{\sim <0.002}$	<0. 1 <0. 002
×μ	[mg/L]	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	$\sim$ <0.002	<0.002
六価クロム		<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	~ <0.01	<0.01
砒素	[mg/L]	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	$\frac{\sim <0.01}{\sim 0.001}$	<0.01 0.001
14.1元	[mg/L]	0. 001 0. 001	0.001 0.001	0.001 0.001	0.001 0.001	0.001 0.001	0.001 0.001	0.001 0.001	$\sim 0.001$ $\sim 0.001$	0.001
総水銀	IIIG/ L	<0.0005	<0.0005	<0.0005	< 0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	$\sim$ <0.0005	< 0.0005
era ka I. Ad	[mg/L]	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	~ <0.0005	<0.0005
アルキル水銀	[ mer /I ]	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005 <0.0005	~ <0.0005	<0.0005
PCB	mg/L	<0.0005 <0.0005	<0.0005 <0.0005	<0.0005 <0.0005	<0.0005 <0.0005	<0.0005 <0.0005	<0.0005 <0.0005	<0.0005	$\sim$ <0.0005 $\sim$ <0.0005	<0.0005 <0.0005
	[mg/L]	<0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	$\sim$ <0. 0005	< 0.0005
シ゛クロロメタン	5 -3	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	$\sim$ <0.002	<0.002
四塩化炭素	[mg/L]	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	~ <0.002	<0.002
口価化水産	[mg/L]	<0.0002 <0.0002	$\sim$ <0. 0002 $\sim$ <0. 0002	<0.0002 <0.0002						
1, 2-ジクロロエタン		<0.0004	<0.0004	<0.0002	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	~ <0.0004	<0.0004
4.4.186	[mg/L]	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	$\sim$ <0.0004	<0.0004
1, 1-ジクロロエチレン	[mg/L]	<0.002 <0.002	<0.002 <0.002	<0.002 <0.002	<0.002 <0.002	<0.002 <0.002	<0.002 <0.002	<0. 002 <0. 002	~ <0.002	<0.002 <0.002
シス-1,2-ジクロロエチレン	IIE/ L	<0.002 <0.004	<0.002	<0.002 <0.004	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002 <0.004	~ <0.002 ~ <0.004	<0.002 <0.004
•	[mg/L]	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	$\sim$ <0.004	< 0.004
1, 1, 1-トリクロロエタン	Г <i>(</i> т.)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	$\sim$ <0. 0005	<0.0005
1, 1, 2-トリクロロエタン	[mg/L]	<0.0005 <0.0006	$\frac{\sim <0.0005}{\sim <0.0006}$	<0.0005 <0.0006						
1, 1, 2 1///////	[mg/L]	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	$\sim$ <0.0006	<0.0006
トリクロロエチレン		<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	$\sim$ <0.001	<0.001
テトラクロロエチレン	[mg/L]	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	~ <0.001	<0.001
/ F/// LLT/V/	[mg/L]	<0.0005 <0.0005	$\sim$ <0. 0005 $\sim$ <0. 0005	<0.0005 <0.0005						
1, 3-ジクロロプロペン	Ing/L	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	~ <0.0003	<0.0003
4451	[mg/L]	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	$\sim$ <0.0002	<0.0002
チウラム	[mg/L]	<0.0006 <0.0006	$\sim$ <0. 0006 $\sim$ <0. 0006	<0.0006 <0.0006						
シマシ゛ン	IIE/L	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	~ <0.0003	<0.0003
	[mg/L]	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	$\sim$ <0.0003	<0.0003
チオヘ゛ンカルフ゛	Г <i>(</i> т.)	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	~ <0.002	<0.002
ベンゼン	mg/L	<0. 002 <0. 001	<0.002 <0.001	<0.002 <0.001	<0.002 <0.001	<0.002 <0.001	<0.002 <0.001	<0.002 <0.001	$\frac{\sim <0.002}{\sim <0.001}$	<0.002 <0.001
	[mg/L]	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	~ <0.001 ~ <0.001	<0.001
セレン		<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	$\sim$ <0. 002	<0.002
硝酸性窒素及び亜硝酸	[mg/L] 姓突素	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	$\frac{\sim <0.002}{\sim 0.41}$	<0.002
門政は主が及り重制的	に至来 [mg/L]	0. 16 0. 08	0. 22 0. 08	0. 30 <0. 08	0. 41 0. 11	0.38 0.09	0.39 0.11	0. 16 <0. 08	$\begin{array}{ccc} \sim & 0.41 \\ \sim & 0.11 \end{array}$	0.31 0.09
亜硝酸性窒素	_	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	< <0.04	<0.04
硝酸性窒素	[mg/L]	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	~ <0.04	<0.04
明 医 土 至 杀	[mg/L]	0. 12 0. 04	0. 18 0. 04	0. 26 <0. 04	0.37 0.07	0.34 0.05	0.35 0.07	0. 12 <0. 04	$\begin{array}{ccc} \sim & 0.37 \\ \sim & 0.07 \end{array}$	0. 27 0. 05
フェノール類		<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	~ <0.005	<0.005
	[mg/L]	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	$\sim$ <0.005	<0.005
銅	[w /T ]	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	~ <0.005	<0.005
亜鉛	[mg/L]	<0.005 0.003	<0.005 0.002	0.005 0.003	<0.005 0.004	<0.005 0.003	<0.005 0.003	<0.005 0.002	$\frac{\sim 0.005}{\sim 0.004}$	0.005 0.003
	[mg/L]	0.008	0.002	0.003	0.002	0.002	0.001	0.001	$\sim$ 0.008	0.003
溶解性鉄	r ~ 7	<0.08	<0.08	<0.08	<0.08	<0.08	<0.08	<0.08	~ <0.08	<0.08
溶解性マンガン	[mg/L]	<0.08 <0.01	~ <0.08 ~ <0.01	<0.08 <0.01						
ロルオロア・ヘル	[mg/L]	<0.01 <0.01	<0.01	<0.01 <0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01 <0.01	$\sim$ <0.01 $\sim$ <0.01	<0.01 <0.01
全クロム		<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	< <0.03	<0.03
陰/オン界面活性剤	[mg/L]	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	~ <0.03	< 0.03
医14/27 田伯1生剤	[mg/L]	0. 01 <0. 01	<0. 01 <0. 01	0. 01 <0. 01	0. 01 <0. 01	<0.01 <0.01	0. 01 <0. 01	<0. 01 <0. 01	$ \sim 0.01 $ $ \sim < 0.01 $	0. 01 <0. 01
有機燐		<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	~ <0.1	<0.1
	[mg/L]	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	< <0.1	<0.1
1, <b>4</b> -ジオキサン		<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	~ <0.005	<0.005
<u> </u>	[mg/L]	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	$\sim$ <0.005	<0.005

注)上段:上層(海面下1m) 下段:下層(海底面上2m)

特記事項

## 底質様式第2号

## 底質調査結果(処分場周辺)[令和2年2月分]

	調査点					
項目		15				
採泥	時刻	9: 53				
	粗礫	0.0				
	(19mm以上)	0.0				
	中礫	0.0				
	(4.75∼19mm)	0.0				
粒	細礫	0.0				
度	(2.00∼4.75mm)	0.0				
	粗砂	0.1				
組	(0.850∼2.00mm)	0. 1				
成	中砂	0. 2				
	(0.250∼0.850mm)	0. 2				
%	細砂	0. 2				
	(0.075∼0.250mm)	0. 2				
	シルト	81.5				
	$(0.005\sim 0.075$ mm $)$	01. 0				
	粘土	18. 0				
	(0.005㎜以下)	10. 0				
含水	率 [%]	62.0				
強熱	減量 [%]	9. 4				
化学	的酸素要求量(COD)	13				
[mg	g/g乾泥]	10				
硫化	物[mg/g乾泥]	0.4				
	素(T-N)[mg/g乾泥]	3. 2				
全燐	[mg/g乾泥]	0.80				
酸化	還元電位 [mW]	-180				

特記事項			

前	周査日:令和2年2月4日
項目	調査点 15
アルキル水銀[mg/kg乾泥]	<0.01
総水銀[mg/kg乾泥]	0. 31
カドミウム[mg/kg乾泥]	0. 61
鉛[mg/kg乾泥]	40
有機燐[mg/kg乾泥]	<0.1
六価クロム[mg/kg乾泥]	<2
砒素[mg/kg乾泥]	8. 4
シアン[mg/kg乾泥]	<0.1
PCB[mg/kg乾泥]	0. 02
銅[mg/kg乾泥]	57
亜鉛[mg/kg乾泥]	300
ふっ化物[mg/kg乾泥]	190
トリクロロエチレン[mg/kg乾泥	<0.05
テトラクロロエチレン[mg/kg乾	[泥] <0.01
ベリリウム[mg/kg乾泥]	1.4
クロム[mg/kg乾泥]	70
ニッケル[mg/kg乾泥]	32
バナジウム[mg/kg乾泥]	64
有機塩素化合物[mg/kg乾泥]	<4
ジクロロメタン[mg/kg乾泥]	<0.2
四塩化炭素[mg/kg乾泥]	<0.02
1, 2-ジクロロエタン[mg/kg乾泥	<0.04
1,1-ジクロロエチレン[mg/kg乾	[泥] <0.2
シス-1, 2- ジクロロエチレン [mg/kg乾泥]	<0.4
1, 1, 1-トリクロロエタン[mg/kg	g乾泥] <0.1
1, 1, 2-トリクロロエタン[mg/kg	g乾泥] <0.06
1, 3-ジクロロプロペン[mg/kg乾	[泥] <0.02
チウラム[mg/kg乾泥]	<0.04
シマジン[mg/kg乾泥]	<0.03
チオベンカルブ[mg/kg乾泥]	<0.2
ベンゼン[mg/kg乾泥]	<0.1
セレン[mg/kg乾泥]	0.3
ダイオキシン類 [pg-TEQ/g乾泥]	14
1, 4-ジオキサン[mg/kg乾泥]	<0.005